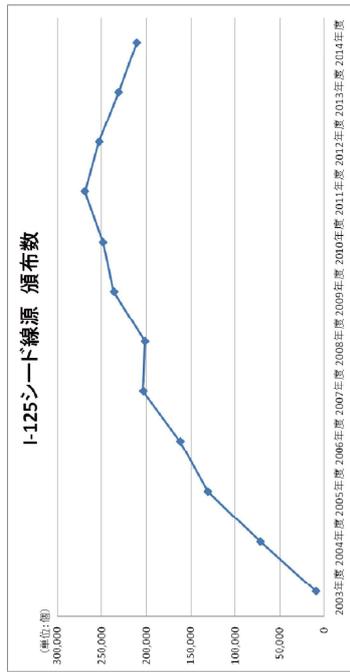


現在までの推移をグラフにお示します。
当面はこの頒布傾向で推移するものと思われ
ます。



日本におけるI-125シード治療患者数の推移 2003年-2014年 約3万1千名に治療

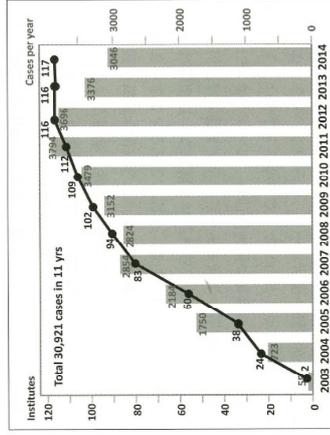


Fig. 2 年毎の累積治療実施施設 (折線グラフ, 左目盛) と治療件数 (棒グラフ, 右目盛).

秀藤史郎, 他 (2015) 放射線治療 (線源療法), 日本泌尿器内臓学会 26 : 207-214

摘出した線源は病院で保管します。

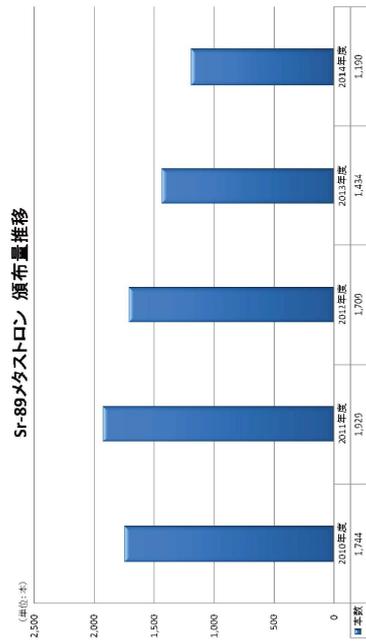
- 患者さんが治療後1年以内に死亡した場合、前立腺ごとシード線源を摘出し、ガイドラインに従って各病院で保管します。
- なお、未使用の線源が発生した場合 (余剰線源) については、日本アイソトープ協会が引取線源として引取ります。

⑩ 線源の埋め込みから取り出したものの
廃棄までの仕組み。

⑪ 同様の放射線器具および放射線薬剤の
物販状況（メタストロンなど）

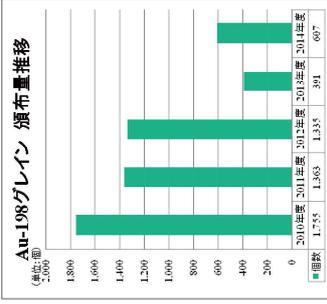
25

メタストロンの頒布量推移は以下の通りです。



27

ヨウ素125シード線源による前立腺癌治療に類似するものとして、金198グレインという線源を用いた治療法があります。



- 最近では治療件数は減少していますが、金198 (Au-198) グレインという線源を用いた治療法も行われています。
- 金198グレインは、おもに舌がん等の頭頸部がんの治療に用いられ、シード線源と同様に患部に線源を永久的に挿入して治療を行います。
- 金198の半減期(スライド2参照)は約2.7日と短いため、金198グレインによる被ばくの心配はほとんどありません。

26

⑫ 日本での生産方式

28

ヨウ素125シード線源は米国で生産され、日本はそれを輸入しています。

- ・ シード線源は、アメリカのC.R.Bard、GE Healthcareという信用度の高い企業の製品です。

29

⑬ 廃棄物として受け取る量の確認はされているのか？

30

未使用の線源(余剰線源)は、日本アイソトープ協会で引取りを行い、個数管理がされています。

31

⑭ どの程度の患者に使用するのか？

32

シード治療は初期の前立腺がんに対する治療法のひとつです。

- 転移や浸潤がなく、前立腺の中に留まるがんの治療法のひとつです。
- 前立腺がんにはいくつかの治療法があります。シード治療が治療法の対象となる患者さんは、年間約3万人と推定されます。その中で、シード治療を選択するのは3,000～3,300人程度です。

33

⑮ 一度にどの程度埋め込むのか？

34

70個程度の線源を前立腺に挿入します。

- 治療に必要なシード線源の個数は、前立腺の大きさや体積など患者さんごとの条件により決定します。

35

⑯ 取り出すことはガイドラインにあるが、その行為についての費用は？

36

シード線源を摘出する費用は、病院若しくは患者さんが負担します。

- シード治療を実施する前に、万一、挿入後1年以内にお亡くなりになった場合には前立腺ごとシード線源を摘出することについて、患者さんご本人とご家族(または保証人等)の同意を得ています。
- 一般的には、医師より患者さん・ご家族に対して、万一の場合の連絡先、連絡方法、費用などについて詳しい説明を行います。